

# 「ワークショップ・石仏クラブ」 調査報告 — 旧国府町地域の石造物

川邊 絢一郎  
(当館学芸員)

## 1. 概要

本稿は、平成 29 年から平成 31 年にかけて大磯町郷土資料館(以下、当館)で実施した「ワークショップ・石仏クラブ」(以下、石仏クラブ)による大磯町内の石造物調査の報告である。

石仏クラブは、平成 24 年に当館の学級・講座のひとつとしてスタートした。昭和 58 年から平成 7 年にかけて行われた石造物の悉皆調査を補完するとともに、現在の石造物の現状を把握する目的でスタートした。平成 19 年度末から行われた調査(第 1 期調査:調査結果は保坂 2013 や川邊 2018 で紹介)は、旧大磯町域での調査を終えて休止した。その後、平成 29 年 11 月に調査を再開し(第 2 期調査)、旧国府町域の一部を調査し、平成 31 年 3 月に再び活動を中止した。なお、第 2 期調査の事務局は筆者が行った。

本稿では第 2 期調査の結果を報告するとともに、石仏クラブの会員と協働して調査を実施した際の課題について述べる。

## 2. 旧国府町地域の石造物と概要

昭和 58 年から平成 7 年にかけて行われた大磯町の石造物悉皆調査の結果によれば、国府地区では 513 基の石造物が記録され、その結果については、『石造物調査報告書』第 5・6・7 集で報告されている。

第 2 期の石仏クラブでは、『報告書』第 5・6 集に掲載されている地域を調査した。字名では、旧国府町域で国府本郷・国府新宿・月京・生沢・寺坂の各地区を調査したことになる。

本稿では、新しく記録した石造物 67 基について報告する。石造物の通し番号については、先の報告(川邊前掲書)と同じく、『報告書』記載の番号を引き継いで番号を振った。調査対象についても同様に、『報告書』では記録されなかったコンクリート製の石造物についても記録を行った。

## 3. 記録の概要

国府本郷(中丸)が 24 基、国府本郷(馬場)が 16 基、国府新宿が 4 基、月京が 3 基、生沢が 15 基、寺坂が 5 基となっている。

今回の調査では、記念碑についても記録作成の対象にしているため、県立大磯城山公園が含まれている国府本郷(中丸)の記録が多くなっている。公園に関する記念碑を除けば、城山公園旧三井別邸地

区内では、三井家が土地を所有していた時代に作られた橋の橋脚礎石(No562～569)が見つかった。また、旧吉田茂邸地区では、松本順に医学を学んだ橋本綱常の名が見える境界石(No580～582)を記録している。第 1 期調査においても、三井家や伊達家の境界石が発見されている。近代の別荘地に関する石造物が多く見つかるのは、大磯の特徴なのではなかろうか。

その他の記録については、その多くが寺社における記録となっている。寺社における記録は、『報告書』時点での調査の記録漏れもあるだろうが、新たに建立されたものを記録したものが多い。たとえば、六所神社や寶積院、蓮花院、東昌寺などで、『報告書』の調査以後に建立された石造物を多く記録している。この傾向は旧大磯町地域での傾向と同様である。



写真 1 境界石



写真 2 龍神大神社

## 4. 大磯町における石造物調査の課題

第 2 期の調査を通じて、石造物調査について、いくつかの課題が見つかった。石造物調査の課題と方針とを示すことで、報告のまとめに代えたい。

まず、個人が所有する石造物に関する課題である。個人が屋敷のなかに所有している石造物について、『報告書』では年代・記銘等のあるもののみ記録している。今回の調査は、『報告書』に記載のある石造物を確認しながら、新たな石造物の記録を作成していったが、個人宅の石造物については、協力を得られずに所在を確認できないこともしばしばあった。調査をコーディネートした筆者の力量不足でもあるが、『報告書』の発行から約30年の月日を経て、人々の意識が移り変わっていると感じた。上述のとおり、個人宅の石造物についてはすべてが記録されている訳ではない。地道に地域の人々の協力を得ながら、調査を進めていく必要があるだろう。

次に、信仰に関する石造物の課題である。第1期・第2期の調査ともに、採寸をし、写真を撮り、石造物の記録を作成している一方で、それらの石造物がなぜ建立されたのか、なぜその場所にあるのか、どのような信仰があるのかについては、ほとんど明らかにすることができなかった。

石造物という有形の民俗資料には、何らかの無形の民俗が結びついている。特に信仰に関する石造物については、その傾向が顕著である。たとえば、とある個人宅の馬頭観音については、次のような話を聞くことができた。

「昔、馬を飼っていたため、馬のお墓や供養碑だと言っている。オバアサン（明治22年生まれ）からは、以前、馬が犠牲になった時に建てたものだと聞いている。灰を入れたカマス（吠）を馬小屋の屋根に上げたところ、小屋が火事になり馬が二頭犠牲になった。その供養のために馬頭観音を祀った。この馬頭観音を移動させる時に、オトウサン（注：話者の夫）が酔っ払って移した。その日の夜中、畳を引っかき回した。オバアサンが塩と酒とでお清めをして、ようやく収まった。今は初稲荷に幟旗を立てたり、変わったご飯（注：お赤飯など）を作った時にはお供えしたりするようにしている（昭和21年生まれ・女性）。

モノ（有形の民俗資料）としての石造物に関する記録とあわせて、モノを支えているコト（無形の民俗資料）にも、今以上に注目し、採集していく必要があるだろう。

また、石造物調査と博物館活動の関わりに関する課題である。当館を含めた博物館等の施設では、モノを収集し、整理・保管し、調査研究を行い、展示などの教育普及活動によって、その成果を地域に還元している。民俗分野では、いわゆる民具（私たちの身の回りの生活の道具）を、博物館資料として収集している。ただし、民俗分野が対象とする資料は民具だけではない。祭礼や民俗芸能などの無形の民

俗資料はもちろん、本稿で対象としたような地域にある石造物も、民俗分野が対象とする資料である。モノとして収集できない資料を博物館において活用できるようにするためには、石仏クラブが実施してきたような、地道な調査とその結果の取りまとめが必要である。地域にあるモノを調査活動によって資料にまとめて、はじめて博物館活動において活用できる状態になる。

当館においては、石仏クラブによる調査の結果を展示に活用した。ミニ企画展「石仏クラブ 平成29年度の活動報告」と題して、平成30年3月2日から4月27日の期間でパネル展示を実施した。地域にあるモノやコトを利用可能な形に資源化し、その資源を活用することまで視野に入れた活動を、今後も継続していく必要がある。

最後に、第1期調査では旧大磯町域全体を調査し、第2期調査では国府本郷・国府新宿・月京・生沢・寺坂地区を調査した。『報告書』第7集に記載されている、虫窪・黒岩・西久保・石神台地区は、再調査が行われていない。今後、第3期調査で石造物の現状を明らかにする必要があるだろう。

#### 謝辞

末筆ではありますが、第2期の石仏クラブの調査に参加していただいた皆様（高橋清氏、玉虫志保氏、西方太助氏、福島睦恵氏、福島康枝氏、中後乗雄氏、吉川武士氏、若栗尊子氏）と調査にご協力いただいた旧国府町地区の皆様にお礼申し上げます。

#### 参考文献

川邊絢一郎（2018）『『ワークショップ・石仏クラブ』調査報告―旧大磯町地域の石造物』、大磯町郷土資料館（編）『年報 平成28年度』p31～37  
保坂匠（2013）『大磯石仏クラブ活動報告』、大磯町郷土資料館（編）『Report 大磯町郷土資料館だより33』p2～3

表 旧国府町域の石造物 (追加分)

通し番号	名称	地区	所在地	年代	銘文	総高 (cm)	総幅 (cm)	総厚 (cm)
562	橋脚礎石	国府本郷 (中丸)	城山公園	不明	なし	65.0	60.0	—
563	橋脚礎石	国府本郷 (中丸)	城山公園	不明	なし	65.0	80.0	—
564	橋脚礎石	国府本郷 (中丸)	城山公園	不明	なし	60.0	60.0	—
565	橋脚礎石	国府本郷 (中丸)	城山公園	不明	なし	60.0	60.0	—
566	橋脚礎石	国府本郷 (中丸)	城山公園	不明	なし	60.0	65.0	—
567	橋脚礎石	国府本郷 (中丸)	城山公園	不明	なし	55.0	65.0	—
568	橋脚礎石	国府本郷 (中丸)	城山公園	不明	なし	120.0	53.0	—
569	橋脚礎石	国府本郷 (中丸)	城山公園	不明	なし	110.0	50.0	—
570	記念碑	国府本郷 (中丸)	城山公園	平成5年 (1993)	(プレートに記銘) かながわの公園50選/大磯城山公園/平成4年5月選定/平成5年度 寄贈 (財) 神奈川県公園協会	107.0	80.0	—
571	記念碑	国府本郷 (中丸)	城山公園	平成16年 (2004)	(プレートに記銘) 関東の富士見100景/富士山の見えるまちづくり/地点名 県立大磯城山公園/平成16年11月/国土交通省関東地方整備局/寄贈 (社) 関東建設経済会	78.0	18.0	—
572	記念碑	国府本郷 (中丸)	城山公園	平成18年 (2006)	(プレートに記銘) 日本の歴史公園百選/大磯城山公園/平成十八年十月二十七日/都市公園法施行五十周年等記念石/記念事業実行委員会	50.0	78.0	—
573	地藏菩薩	国府本郷 (中丸)	西長院	不明	なし	56.0	28.0	17.0
574	地藏菩薩	国府本郷 (中丸)	西長院	不明	なし	47.0	18.5	10.0
575	地藏菩薩	国府本郷 (中丸)	西長院	不明	なし	37.0	21.0	10.0
576	手水鉢	国府本郷 (中丸)	旧吉田茂邸	不明	なし	85.0	60.0	—
577	手水鉢	国府本郷 (中丸)	旧吉田茂邸	不明	なし	52.0	142.0	—
578	馬頭観世音	国府本郷 (中丸)	旧吉田茂邸	不明	馬頭観世音	30.0	13.0	10.0
579	石灯笼	国府本郷 (中丸)	旧吉田茂邸	不明	なし	200.0	40.0	—
580	境界石	国府本郷 (中丸)	旧吉田茂邸	不明	□□ (橋本力) 網常/□□	40.0	17.0	14.0
581	境界石	国府本郷 (中丸)	旧吉田茂邸	不明	橋本網常所有地	42.0	17.0	14.0
582	境界石 (か)	国府本郷 (中丸)	旧吉田茂邸	不明	なし	35.0	12.5	—

通し番号	名称	地区	所在地	年代	銘文	総高 (cm)	総幅 (cm)	総厚 (cm)
583	地藏菩薩	国府本郷 (中丸)	寶前院	不明	なし	70.0	15.0	25.0
584	地藏菩薩	国府本郷 (中丸)	寶前院	不明	なし	61.0	30.0	25.0
585	地藏菩薩	国府本郷 (中丸)	寶前院	不明	なし	51.0	24.0	25.0
586	縁香立了	国府本郷 (馬場)	個人宅	天保14年 (1843)	天保十四年／卯二月吉日／清水／ 玉府新宿／施主 新右門	13.0	24.0	15.5
587	供養塔	国府本郷 (馬場)	新勝寺	平成28年 (2016)	(表面) ペット供養塔 (裏面) 平 成二十八年六月吉日	132.0	92.0	91.0
588	御両大明神	国府本郷 (馬場)	個人宅	平成15年 (2003)	(表面) 御両大明神 (裏面) 平成 十五年四月吉日／施主 中村任	108.5	63.0	45.0
589	鳥居	国府本郷 (馬場)	八坂神社	昭和55年 (1980)	(左側柱下部) 昭和五十五年四月 吉日建立氏子中	—	—	—
590	供養塔	国府本郷 (馬場)	六所神社	不明	牛豚供養塔	41.0	22.5	14.0
591	小祠	国府本郷 (馬場)	六所神社	安政5年 (1858)	(右側面) 安政五年九月吉日 (左 側面) 茨田吉左門	52.0	37.0	25.0
592	水神社	国府本郷 (馬場)	六所神社	昭和28年 (1953)	(左側面) 昭和28年	123.0	66.0	77.0
593	小祠	国府本郷 (馬場)	六所神社	不明	なし	90.0	70.0	80.0
594	神号塔	国府本郷 (馬場)	六所神社	平成19年 (2007)	(表面) 六所ひぐるま弁天社 (裏面) 六所ひぐるま弁天社竣工記念／宮 司柳田直継／宮総代大竹健一／宮 総代蓑島保史／宮総代小島康次／ 氏子総代依田勝也／氏子総代三浦 喜代治／氏子総代志澤每彦／欄宜 柳田斎継／権欄宜岩見紀孝／権欄 宜佐藤史人／竣工平成十九年六月 吉日	155.0	42.5	30.0
595	弁天社	国府本郷 (馬場)	六所神社	平成19年 (2007)		152.0	97.0	108.0
596	神号塔	国府本郷 (馬場)	六所神社	平成24年 (2012)	(表面) 龍神大神社 (裏面) 平成 二十四年／十二月吉日／柳田直継	105.0	20.0	9.0
597	龍神大神社	国府本郷 (馬場)	六所神社	平成24年 (2012)		91.0	65.0	80.0
598	石灯笼	国府本郷 (馬場)	六所神社	不明		140.0	145.0	70.0

通し番号	名称	地区	所在地	年代	銘文	総高 (cm)	総幅 (cm)	総厚 (cm)
599	大日如来	国府本郷 (馬場)	寶積院	平成 28 年 (2016)	(表面) ア (梵字) (裏面) 為先 祖代々菩提/併/圓明院慈苑雅真 大姉/供養/平成二十八年十二月 吉日/施主 袋島 敏明	240.0	106.0	—
600	石灯笼	国府本郷 (馬場)	寶積院	不明		270.0	75.0	75.0
601	弘法大師像	国府本郷 (馬場)	寶積院	平成 16 年 (2004)		168.0	55.0	62.0
602	神使 (狐)	国府新宿	国府新宿福祉 館	平成 4 年 (1992)	(表) 奉もしくは献	121.0	39.5	24.5
603	稻荷社	国府新宿	国府新宿福祉 館	平成 4 年 (1992)	(裏) 竣工落成/平成 4 年七月吉 日/木之下町内一同 (鳥居柱) 寄 贈/平成四年/七月吉日/吉川一 郎	146.5	70.0	90.0
604	院宇塔	国府新宿	蓮花院	平成 18 年 (2006)	(正面) 真言蓮花院 (左側面) 152.0 相模新西国第五番観音霊場/ちか ひてし手にもつ法の蓮花院/心乃 花もひらけ日もよし (裏面) 奉建 之/平成十八年三月十六日/第 二十七世/平成中興/定額位 権 大僧正 湯口敏昭	152.0	52.0	52.0
605	神宇塔	国府新宿	蓮花院	平成 16 年 (2004)	(正面) 日吉山王大権現 (右側面) 149.0 略称 日吉山王社 (左側面) 本地 仏 阿弥陀如来/祭神/大山咋神 /木花開耶姫命 (裏面) 奉建立 平成十六年六月十五日/日吉山蓮 花院/定額位 権大僧正 湯口敏 昭	149.0	49.0	49.0
606	二宮尊徳像台座	月京	国府小学校	昭和 11 年 (1936)	コンクリート製 記銘のみ石材 (正面上部) 二宮尊徳先生幼時之 像 (正面下部) 至誠報徳 (裏面) 昭和十一年七月二十三日/國 (以 下剥落) /児童 (以下剥落) /二 宮尊徳翁生誕百五十 (以下剥落)	86.0	65.0	65.0

通し番号	名称	地区	所在地	年代	銘文	総高 (cm)	総幅 (cm)	総厚 (cm)
607	記念碑	月京	国府小学校	昭和48年 (1973)	開校100周年記念 1973.11.17. ／教育資料保存庫／カプセル開封 2023.4.4.／大磯町立国府小学校	3.7	75.0	25.0
608	記念碑	月京	国府小学校	平成11年 (1999)	国府小学校PTA／50周年記念／ ～自然園～／平成11年度	不明	50.0	33.0
609	記念碑	生沢	東昌寺駐車場	平成13年 (2001)	唐山駐車場整備工事竣工／維持平 成十三年五月吉日／施主 檀徒一 同／当山廿一世 太忍憲章代／設 計施工 蒔田建設	55.0	58.5	44.5
610	門柱	生沢	東昌寺	不明	コンクリート製 記銘のみ石材 再建時に移植したもののか。(左) 昭和二十九年十月吉日建立／寄進 竹内修一郎 (右) 西山浪義謹製	186.0	71.0	45.0
611	石灯籠	生沢	東昌寺	平成16年 (2004)	(左表面) 献 (左裏面) 為竹内家 先祖代々精霊供養 (右表面) 燈 (右 裏面) 為和教院厚峰秦寛居士菩提 ／施主 竹内松江	450.0	170.0	170.0
612	天水桶	生沢	東昌寺	平成19年 (2007)	(裏面) 平成十九年二月／為 杏 林院達翁博雅居士／施主 松橋 光子	151.0	121.0	121.0

通し番号	名称	地区	所在地	年代	銘文	総高 (cm)	総幅 (cm)	総厚 (cm)
613	記念碑	生沢	東昌寺	平成14年 (2002)	(表面) 東昌寺墓地駐車場記念碑 ／昭和二十年八月我が国は大東亜 戦争の敗戦により米軍の占領／下 置かれ農地解放が行われた。当 山に於いても対象となった。／本 堂前二筆の農地(一、四〇〇平方 米 四二〇坪)について時の総代 ／高島光太郎は寺の為に残さんと 思惟し、登記名義人を役員に／依 頼することにより東昌寺に所有権 を留保したのである。／その後半 廿紀を経て高島健二総代となり父 の遺志檀徒の悲願であった当山へ の所有権回復を決意し実現し得 た。当山□□／各位の協力と仏天 の加護によるものであることを痛 感するのである。／茲に墓地造成 の実現と駐車場整備とを記念して 碑を建て由来を後世に／伝えんと 共に父母の五十回忌法要を行い霊 前に報告する次第である。(裏面) 維時当山二十一世大忍憲章代／平 成十四年九月吉日／施主 高島健 二／「東昌寺檀徒總代／第四代大 磯町長」／本事業の施工者は次の 方々であり碑面にその名を刻し労 を多とする／墓地造成 有限会社 白井石材工業所／駐車場整備 二 宮園芸株式会社／有限会社蒔田建 設	150.0	152.0	83.0
614	稲荷社	生沢	個人宅敷地内	昭和2年 (1927)	(左側面) 昭和二年十一月八日／ 二宮一蔵立之	62.0	30.0	25.0
615	鳥居	生沢	個人宅敷地内	不明		350.0	283.0	-

通し番号	名称	地区	所在地	年代	銘文	総高 (cm)	総幅 (cm)	総厚 (cm)
616	エビス	生沢	個人宅敷地内	不明		20.0	11.0	8.0
617	ダイコク	生沢	個人宅敷地内	不明		20.0	12.0	8.0
618	馬頭観世音菩薩	生沢	路傍	平成6年 (1994)	(表面) 馬頭観世音菩薩 (裏面) 平成六年一月吉日建之/施主岩崎 吉四郎	50.0	32.0	27.0
619	小坊主像	生沢	観音寺	平成14年 (2002)	(裏面) 平成14年11月吉日/福 島得男	120.0	65.0	65.0
620	小坊主像	生沢	観音寺	不明		120.0	65.0	65.0
621	無縁塔	生沢	観音寺	不明	胎蔵界大日如来坐像/梵字 (ア一 ンク)	90.0	30.0	30.0
622	道標	生沢	鷹取山	不明	関東ふれあいの道/下大槻 月宮 / 6.1KM 2.8KM	20.0	60.0	55.0
623	三角点	生沢	鷹取山	不明	三等/三角点	20.0	15.0	15.0
624	幟立て	寺坂	八坂神社参道	昭和34年 (1959)	(表面) 奉 (裏面) 昭和三十七年 四月建之	162.0	43.0	15.0
625	幟立て	寺坂	八坂神社参道	昭和34年 (1959)	(表面) 納	120.0	42.0	15.0
626	仏塔	寺坂	王福寺	平成10年 (1998)	(裏面) 慈修院松道居士/慈恩院 楽初大姉/平成十年七月吉日/施 主杉崎英雄建之	500.0	90.0	-
627	天水桶	寺坂	王福寺	平成18年 (2006)	(裏面) 平成18年10月吉日修復 / 施主 杉崎節子	92.0	155.0	155.0
628	ペット供養塔	寺坂	王福寺		(表面) ペット供養塔	132.0	152.0	137.0